（別紙様式）令和６年度　福島県特別支援教育センター　専門研修講座№8　協議資料

特別支援学級の授業の実際（実践紹介）

　学校名 　　氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 学校･学級･学年 |  |
| 児童生徒の実態※学習グループの人数やおおよその実態を簡潔に記入する。 |  |
| 教科等名「単元（題材）名」 | （教科等名）「　　　　　　　　　　　　　　　　　」 |
| 学習指導要領の内　容※内容は、項目と記号を記載する。 | （学年／段階） |
| 単元（題材）の目　標【知】知識及び技能【思】思考力、判断力、表現力等【学】学びに向かう力・人間性等 | ○ |
| 単元（題材）の計　画※主な学習活動・内容・時数が分かるように記載する。 | 総時数（　　　）時間 |
| 授業の工夫点・学習活動の工夫・使用した教材等※学習活動や教材の写真を添付する。（個人情報に留意） | ○（写真）※学習活動の様子や使用した教材など |
| 授業の実際・児童生徒の様子・反省点等 | 〇 |
| Ｗｅｂサイト掲載 | 　　☐承諾する　　　☐承諾しない　　　　　※該当する方に☑をつける |

　※７月１８日（木）午後５時までに提出する。

（別紙様式）令和６年度　福島県特別支援教育センター　専門研修講座№8　協議資料

特別支援学級の授業の実際（実践紹介）

　記　入　例

　学校名 ○○市立○○小学校 氏名 ▲▲ ▲▲

　学級や学習グループの実態を簡潔に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 学校･学級･学年 | 小学校・特別支援学級（知的障がい）・３学年、４学年 |
| 児童生徒の実態※学習グループの人数やおおよその実態を簡潔に記入する。 | ・本学級は、１学年２名、３年１名、４年１名、６年２名の計６名の学級である。・国語科は、グループ別で学習している。（対象児童は３年・４年）・対象児童ＡＢは、下学年（１学年及び２学年）の内容を取り扱い学習している。・Ａは、絵本が好きで進んで読もうとする。平仮名は読み書きができるが、漢字は書くのが苦手である。書く量を減らすなどの配慮をしている。 |
| 教科等名「単元（題材）名」 | （教科等名）国語科　学習指導要領を確認して記載してください。※下学年の場合は「学年」、特別支援学校各教科は「段階」を記載。「お手紙」　光村図書２年上 |
| 学習指導要領の内　容※内容は、項目と記号を記載する。 | （学年／段階）小学校・国語科１学年及び２学年〔知識及び技能〕（1）ク〔思考力、判断力、表現力等〕C読むこと（1）エ、カ |
| 単元（題材）の目　標【知】知識及び技能【思】思考力、判断力、表現力等【学】学びに向かう力・人間性等 | ○語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。【知】○場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。【思】○文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。【思】○言葉がもつよさを感じるとともに楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。【学】　表記の仕方は、自由です。学習活動の流れや時間が分かるようにしてください。 |
| 単元（題材）の計　画※主な学習活動・内容・時数が分かるように記載する。 | 総時数１２時間

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 次 | 時間 | 主な学習活動 |
| １ | 1 | ・物語の内容を想像する。・学習の見通しをもつ。 |
| ２ | 2・3 | ・場面や登場人物の行動を確かめる。 |
| 4～8 | ・場面ごとの行動を具体的に想像して、なりきって音読する。・登場人物の行動の理由や気持ち、様子について話し合う。 |
| ３ | 9・10 | ・音読したい場面を決めて、発表の練習をする。 |
| 11・12 | ・発表をする。・感想をまとめる。 |

 |
| 授業の工夫点・学習活動の工夫・使用した教材等※学習活動や教材の写真を添付する。（個人情報に留意） | ○　挿絵から物語の内容を想像することができるように、拡大した挿絵カードを使用する。（写真）※学習活動の様子や使用した教材など○　自分の経験を伝え合いながら、具体的な想像　ができるようにやりとりする。○　登場人物の気持ちを考えたり、自分から話し　たりしやすいように、登場人物のペープサート　教材を使う。○　書く量に配慮したワークシートを使用する。 |
| 授業の実際・児童生徒の様子・反省点等 | ○　挿絵に関心を持って登場人物の行動や気持ちを想像しながら音読することが　できた。友達と自分の経験を話しながら、登場人物の様子や行動の理由を考え　ることができた。対象児童生徒を決め、個別の目標に沿った学習の様子を記載してください。反省や特に良かった点なども記入してください。　写真に顔や名前がある場合には、見えないように加工してください。○　発表の場面では、自分で気に入った場面を選んで、オリジナルのペープサー　と自作し発表を工夫するなど、意欲的に取組むことができた。○　音読が長いと飽きてしまう様子も見られたことから、学習時間の配分やプリ　ントに取り組む時間などの設定の工夫が必要だったと思う。 |
| Ｗｅｂサイト掲載 | 　　☑承諾する　　　☐承諾しない　　　　　※該当する方に☑をつける |

Ａ４判で１ページ程度にまとめてください。（最大でも２ページ以内）